

阿南町社会福祉協議会

第104号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL(0260)22-3151

まめな人達 No.30

このコーナーでは、阿南町で
元気に過ごしている
「まめな人達」を紹介します。

今回ご登場いただくまめな人達は、大下条高齢者生活支援ハウス「みさと」に入居されている方です。

四月二十五日(水)、みさと横の道路を挟んで社協がお借りしている圃場にて、ほど芋(アピオス)の植え付け作業を行いました。

みさとからは三名の女性入居者、グループホームまめだかなより一名の女性入居者、他職員二名の計五名で、約一畝の圃場に、五百個の種イモを手作業にて植え付けていきました。

みさとから参加されたMさん(八四歳)は、「昔は、おじいさんと田んぼ四反やっついて、五十俵のお米を収穫していた。さんざ農業はやってきたが、ほど芋植えは初めての経験だった。あんなに株間が狭くて大丈夫なのか心配になった」と落ち着いた口調で話す内容の、目の付けどころが違っていました。

もう一人のKさん(八五歳)は、「ほど芋植えは初めての経験だったが、植える芋がたちまち無くなってしまった、手持ち無沙汰だった」と、まだまだ若い者には負けられないという気が



概がうかがえるかと思えば、「空けてきた自宅の畑が気になって仕方がなく、週の半分は、自宅に戻って野良作業をしているが、もう腰が痛くてどうにもならぬ。鍬が土にくすがら

様子でした。



でな。あそこの畑(ほど芋畑)も草むしりを早くせにゃー、大きくなってからでは、土が起きてしまうので芋に影響するでな」と、自由の利かなくなつた身体を憂いながら、自らが係わつた圃場が気になる

みさととは、今年一月より阿南町より社協が正式に運営を委託され、現在、男性二名女性八名計十名の入居者がいます。年齢層は六五歳からご高齢の九四歳の皆さんですが、デイサービスに通っている方、日長一日お部屋で過ごされる方など、思い思いの生活を送られています。

みさとにて、農業部門の世話人を与かっている市瀬光義は「社協では、以前より南信州おひとよし倶楽部という農業支援活動部門を設けて、地域の高齢者が培ってきた知恵や経験・技術、資源をもう一度活用して、生きがいにつながる農業の実践的支援活動を行なってきました。みさとにおいても、入居者の方々が実際の圃場に出て農作業をすることによって、機能訓練の意味合いを含めて、生きがいづくりの一環としての活動が出来るよう取り組みをしていきたい」と、これからの抱負を語っていました。

野良作業を通して土と触れることは、幾つになつても、身体の記憶として呼び起こされるものなのでしょう。

(井澤博之)



グループホームまめだかな

まめだより

「子供達にほだされ、家族となごみ、ほっとした一日」

五月十日、

大下条保育園との交流会がありました。

「はじめまして、なかよし

手遊び」ということで、利

用者さんと園児の皆さんと

自己紹介をし

て歌をうたつ

たり、手遊び

をして楽しみ

ました。また、一緒に鯉のぼり

の折り紙をつくり、作ったものを

まめだかなのホールに飾りま

した。帰られる頃にはすっかり

打ち解け合い、見送る際には涙

を流す利用者さんもいらつしや
いました。大勢の園児の皆さん
と、にぎやかに楽しい時間が過
ごせました。



五月十二日、家族会が行なわ
れました。しゅふふにて昼食会
を開き、まめだかなに帰ってか
ら、ご家族と歓談をしたりお茶
をいただいたり、楽しい時間を過
ごしました。ギターの伴奏で信
濃の国などを歌って楽しみまし
た。ご家族と過ごされている利
用者さんは、普段まめだかなで
は見られないような良い表情や
笑顔もさでれていて、ご家族と
過ごす時間がいかに大切かを改
めて感じました。

(林 大介)

サルビア通信

はやく大きくなーれ

サルビアでは三週ごとに大小
二つのグループに分かれていろ
いろな活動をしています。大人
数のグループは認知症予防のレ
クや脳トレの作業、少人数の
グループはおしゃべりを楽しみ
ながら少人数ならではの活動を
行っています。

六月六日 小グループの皆さん

には苗の植え付けをやってい
ただきました。サルビアの玄関
には文字通り「サルビア」を。
食堂の軒下には朝顔とゴーヤで



す。サルビ
アは23本を
地面に直植
え、朝顔18
本ゴーヤ12
本はプラン
ターに植え
ました。そ
んなにたく
さんを時間



内に植えら
れるか心配
だったので、さすが農作業
で鍛えたみなさんです。手も口
もすっかり動かして手際よく植
え終え、カメラにむかって「ハ
イ ポーズ!」。疲れた?と尋ね
ると、「こんなことでは疲れん」と
と余裕の表情でした。

真夏には真っ赤なサルビアが
利用者さんを迎えてくれ、朝顔
とゴーヤは西日の当たる食堂を
緑のカーテンでやさしく覆って
くれことでしょうか。また、実つ
たゴーヤは皆さんに召し上がっ
ていた、だこうと思っっています
尋ねてみると、ゴーヤを食べた
ことがない方も多く、どんな感
想が聞けるか楽しみです。

参加した皆さんの「面白かった」
「サルビアに来るのが楽しみた」
の声に力強く背中を押されたよ
うな気がしました。(田中徳栄)

平成23年度決算額の報告

貸借対照表				
資産の部			負債の部	
流動資産合計(あ)		165,222,333	流動負債合計(い)	36,011,724
流動資産内訳	現金	13,865	未払い金	33,644,986
	普通預金	104,976,285	預かり金	2,201,738
	定期預金	636,360	前受け金	165,000
	未収金	58,690,014	固定負債合計	90,982,411
	貯蔵品	766,409	設備資金借入金	23,300,000
	前払い金立替金	139,400	退職給与引当金	67,682,411
固定資産合計		149,934,550	負債の部合計金額	126,994,135
固定資産内訳	基本財産	61,904,234	純資産の部	
	基本財産定期預金	1,500,000	基本金	1,500,000
	建物	56,863,972	基金	1,875,000
	土地	3,540,262	時間貯蓄基金	1,875,000
	その他の固定資産	88,030,316	国庫補助金等特別積立金	1,111,202
	建物	5,351,486	その他の積立金	0
	建物付属設備	2,676,257	施設等修繕費積立金	0
	構築物	3,350,656	備品購入費積立金	0
	機械及び装置	282,431	地域福祉推進費積立金	0
	車輛運搬具	2,695,837	職員保障費積立金	0
	器具及び備品	3,364,155	次期繰越活動収支差額	183,676,546
	土地		前期繰越活動収支差額	175,304,243
	権利	226,920	当期活動収支差額	8,372,303
	ソフトウェア	369,513		
	退職共済預け金	67,682,411	純資産の部合計	188,162,748
	時間貯蓄基金積立金	1,875,000	負債及び純資産の部合計	315,156,883
	リサイクル料金預け金	155,650		
	資産の部の合計金額	315,156,883		

平成20年度の赤字を受けてそれ以降介護保険等の増収と支出の節約を事業全体で考慮して頑張ってきました。しかし利用者の減少は否めず徐々に介護保険の減収が進んできている中その分支出を抑えて平成22年度そして23年度と各事業単位では非常に収支は切迫していますが、全体としては何とか収支バランス上では最悪の状況を乗り切ることができました。社協全体の収支からすると事業収支で+2.6%で昨年とほぼ同率で推移していることはありがたいことではありますが、介護保険のサービスではより質の高いものが要求されており、職員の専門性や資格取得など職員雇用の形態の状況が他の一般事業より人件費比率が高くなる要因となっています。この傾向はさらに強くなっていくため、厳しい状況はまだまだ続くことになると思われます。よってそれぞれの事業における増収だけでなく効率もふまえて事業への見直しにも目を向けていくことが必要なこととなってくるでしょう。

事業活動収支計算書

事業活動による収支

収入	会費収入	710,500	支出	人件費	290,749,223
	寄付金収入	185,735		事務費	27,627,442
	助成金収入	1,739,404		事業費	64,683,521
	受託金収入	35,075,670		共同募金配分金事業	920,844
	事業収入	14,865,742		負担金支出	
	共同募金配分金収入	920,844		基金組入額	
	介護保険収入	311,475,473		減価償却費	9,669,902
	利用料収入	16,047,996		退職手当引当金繰入	10,344,942
	支援費事業	10,507,638			
	雑収入	10,889,372			
	退職手当引当金戻入	3,129,662			
	国庫補助金等積立金取崩	956,044			
	私的契約利用料	2,367,970			
	経常経費助成金	5,801,400			
	事業活動収入計(1)	414,673,450		事業活動支出計(2)	403,995,874
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)				10,677,576	

事業活動外収支の部

収入	受取利息配当金収入	23,855	支出	借入金利息支出	568,379
	収入計(4)	23,855		経理区分間繰入金支出	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)				568,379	
経常収支差額(7)=(3)+(6)				▲544,524	

特別収支の部

収入	施設整備等補助金収入(三井住財団)		支出	固定資産売却損及び処分損	1,041,037
	施設整備等寄付金			国庫補助金等特別積立金積立額	730,000
	その他の固定資産売却益	10,288		受取利息配当金収入	
	収入計(8)	10,288		支出計(9)	1,771,037
特別収支差額計(10)=(8)-(9)				▲1,760,749	
当期活動収支差額(11) = (7) + (10)				8,372,303	
前期繰越活動収支差額				175,304,243	
次期繰越活動収支差額				183,676,546	

ちよいと一句

デイサービスのご利用者様が
作った句をご紹介します。

- 新任の孫 仏壇の前に そっと立ち (Mさん)
- 鯉のぼり 大空に舞う 平和の世 (Mさん)
- 毎朝 向い山ながめ (Kさん)
- 飛び来る 燕のたくましさ (Kさん)
- わが住む郷 たのもしや (Kさん)

「ちよいと一句」

【食材寄贈のお礼】

●下記の方々から、社協調理室へ沢山のお野菜等食材を頂戴しました。有難う御座いました。頂いた食材は、デイサービスの食材や配食弁当の材料として余すところなく使わせて頂きました。

平成24年4・5月分 匿名 2名様

*前号においてお名前に誤りがありましたので、お詫びし訂正させていただきます。

訂正：福見屋工務店様 新野

●8月1日配布 社協報「まめだかな」

阿南町社会福祉協議会 法人化30周年記念増刊号
内容：7月1日記念式典の様様、社協沿革史など

墓守サービスのご案内

あなたのお墓を守ります。ふるさとの先祖を思う気持ちを大切に！墓石とその周辺の草取りを行ないます。

- 期日：ご要望に応じて
(例) お彼岸、お盆、ご命日、暮れ・正月など
- 料金：1回3,000円(基本料)
〈初回に限り4,000円〉
- 植木の手入れ・供花については別途料金、詳細は要相談
- お問合せ：阿南町社会福祉協議会 地域福祉課 担当：井澤博之

電話：0260-22-3151
ファクス：0260-22-3256

おもちゃ図書館からのお知らせ

阿南町社協おもちゃ図書館では、今年度の子育て支援事業として、平成24年4月1日以降、阿南町に出生届けを出された方に、心ばかりのお祝いをさせていただくこととなりました。

【お祝いの進呈について】

- 対象：広報あなんの「よろこび」欄に掲載されたご家庭
- 実施日：翌月以降にお宅へお伺いし、記念品を進呈

★おもちゃ図書館

開館日…毎週火曜日、金曜日(祝日は休み)
場所…田上、サルビアの郷 社協館内

編集後記

社協報の編集発行を担当することになって丁度一年が経つ。発行日七月一日には、社協法人化三十周年の記念式典が開催される。日々の業務に追われながらも、「幸せ」とは何だろう、「産まれて生きて死ぬ」ことの意味とは。窓越しに見える稜線へ目をやると、雲間に見え隠れする山並みが、時には紺碧の空とはつきりと袂を分かつかの如く濃緑の山裾を従えている。この季節、この地には様々な表情を見せてくれる自然がある。先週やつと田植えを終える。庭畑に作ったタカキビは、畝間の雑草と一雨ごとに背競べをしている。作物をひとねるまでが私の仕事だ。野良仕事はこんきいけれど、実りの喜びを味わえる。何事も係わりを持つという事は、時として煩わしい、人と係わる時は特にだ。しゃがんでひたすら草むしりをしている時、自然は私をほって置いてくれる。野良仕事を止められない理由でもある。

(井澤博之)